

◆民生委員・児童委員が新たに委嘱されました。

令和6年1月1日及び令和6年4月1日付で、民生・児童委員2名、主任児童委員1名が新たに委嘱され、森田光一市長から委嘱状の伝達を受けました。他の委員と力を合わせ、地域の皆様の良き相談役となれるよう頑張ってまいりますので、皆様のお力添えを何卒よろしくお願いいたします。

氏名	担当地区	所属民児協
渋谷 純子 さん（主任児童委員）	松山第二地区民児協区域内	松山第二地区民児協
宮寺 聡美 さん	美原町2・3丁目の一部、市ノ川の一部	松山第三地区民児協
佐藤 直子 さん	松風台10番地、15番地	高坂地区民児協

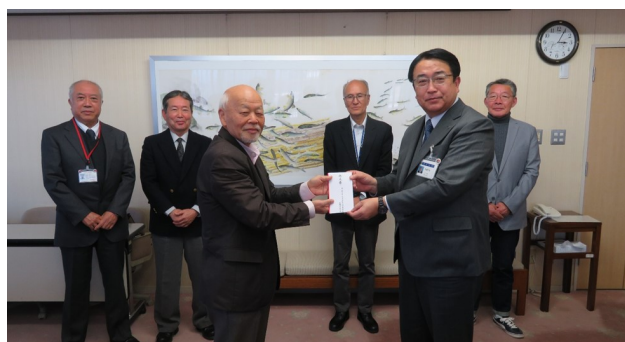
◆能登半島地震による被害に対する義援金

このたびの令和6年能登半島地震により被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

東松山市民生委員児童委員協議会連合会親睦会では、少しでも被災された皆様のお力になればと考え、義援金を寄附させていただきましたのでご報告いたします。

令和6年1月29日、各地区民生委員・児童委員協議会会長が市役所を訪問し、山口和彦副市長へ義援金10万円を贈呈し、その後日本赤十字社を通じて被災地に送られました。

被災地の日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。



東松山市民児協だより お元気ですか？民生委員・児童委員です No.23

発行者 東松山市民生委員児童委員協議会連合会 会長 金杉 明

問合せ 事務局（東松山市社会福祉課） 電話 21-1408（直通）

◆市ホームページでバックナンバーを御覧になれます。

<http://www.city.higashimatsuyama.lg.jp>



東松山市民児協だより No.23

回 覧

お元気ですか？民生委員・児童委員です。

東松山市民生委員児童委員協議会連合会 令和6年5月1日発行



■ごあいさつ

橋本 隆（はしもと たかし）さん
東松山市民生委員児童委員協議会連合会 副会長
大岡地区民生委員・児童委員協議会 会長

近年、わが国の社会構造は大きく変化しています。「少子高齢化・人口減少」といった構造的変化だけでなく、「生活困窮者の増加」、「認知症高齢者の増加」といった社会問題も大きくクローズアップされてきています。また、「個人情報意識」の高まりの中で、「人間関係の希薄化、孤立化」も大きな問題となってきました。

福祉ニーズが複雑化、複合化する現代では、地域住民が互いに支えあう「地域共生社会」という考え方は、これからの社会では何よりも大切なことです。民生委員も「身近な相談相手」、「見

守り役」として、そして行政機関への「つなぎ役」として、「地域共生社会」の一員としての役割を担っています。

一方で、民生委員もその制度が100年を超え、社会構造の変化とともに多くの課題が出てきています。「人間関係の希薄化」を一因とする「新たな担い手不足」の問題、「委員の高年齢化」とそれに伴う「在任期間の短期化」など。また、公的支援では対応できない生活課題への対応も増加の一途です。

私たち民生委員の活動の根底にあるものは、「隣人としての思いやり」です。私たちは「他者のこと」を「自らのこと」と思える心を持ち続けられるよう心掛けてきました。また、地域の皆さんの抱える課題の解決を「自らの喜び」としてきました。今後も、民生委員制度創設時よりの先達の「思いやりの気持ち」を大切に活動してまいります。

なお一層のご支援ご協力をお願いいたします。

<特集1> 民生委員・児童委員インタビュー

皆様に民生委員・児童委員のことをもっと知ってもらうため、インタビューを行いました。

ー今回のインタビューでは、松山第三民児協から関根さんを、大岡民児協から石川さんをお招きしました。最初に、民生委員になったきっかけを教えてください。

関根さん 私は初めて委嘱を受けてから7年目です。平成28年の一斉改選から1年経って、途中委嘱で民生委員になりました。初めにご近所の民生委員さんに声をかけられました。それでどうしようかなと悩んでいたときに、義理の母が30年以上前に民生委員さんにお世話になったことを思い出しまして、話だけでも聞いてみようかなということになりました。そして主人と二人で金杉会長から活動内容などのお話を伺い、主人の後押しもあって、引き受けることにいたしました。

ー石川さんはいかがですか。

石川さん 私も途中から入っているのですが、4年目、2期目です。自治会の区長をしていたとき、民生委員の方が都合で辞められて欠員になりました。区長として探す立場でしたが、見つからなくてやむをえず…というのがきっかけの一つですね。

【次ページへ続く】



（左から）

●石川 敏彦（いしかわ としひこ）さん

大岡地区民生委員・児童委員協議会所属。令和3年1月1日から民生委員になり、現在2期目。

●関根 孝子（せきね たかこ）さん

松山第三地区民生委員・児童委員協議会所属。現在3期目で、民生委員になってから7年目を迎えたところ。

< 特集 2 > 主任児童委員活動紹介

民生委員・児童委員の中で児童福祉を専門に担当しているのが「主任児童委員」です。主任児童委員は、平成6年、児童委員活動への期待が高まっていることを受け、児童福祉に関する事項を専門的に担当する制度として創設されました。令和6年で創設30周年を迎えた主任児童委員は、着実に地域に根差し活躍の場を広げています。杉浦代表を筆頭に奮闘している主任児童委員を特集しました。

走り続ける動物カー

主任児童委員会 杉浦裕美

平成28年の9月から始まった「ウェルカムベビー訪問」。初めて訪問した時の赤ちゃんが、今、小学校2年生です。この活動も長くなりました。

お届けしているプレゼントは、変わらず市内の工房「あんだんて」作の動物カーです。当初は埼玉県「共同募金助成事業」で助成金を頂いて購入していましたが、現在は東松山市の社会福祉協議会にご協力頂いています。ぞう、あひる、いぬ、うさぎ…と何種類かあるので「上のお子さんの時は何でしたか？」という会話になる時も。

私たち主任児童委員は、「東松山に生まれて来てくれてありがとう」という気持ちと、「親子さんと地域がつながればいいな」という願いをこめて、この「ウェルカムベビー訪問」を行っています。たった5分の訪問ですが、これからも丁寧に活動していきたいと思っています。

主任児童委員の活動は、他にもあります。会としては「保育園・幼稚園・放課後児童クラブの訪問」、「小中学校への訪問」。

各主任児童委員個々では、子ども見守り隊、地域の子育てサロン、放課後子ども教室、読み聞かせ、子ども食堂、諸会議…など様々な場所で活動しています。

「お話し聞くよ」のスタンスで、これからも主任児童委員は動物カーに乗って走ります。気軽にお声がけください。



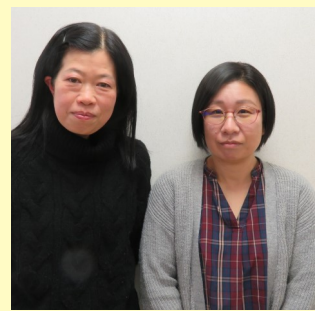
●お届けしている「動物カー」のプレゼント

私たちが担当しています！

主任児童委員は、市内7つの民生委員・児童委員協議会に2人ずつ、計12名で活動しています（大岡地区については現在2名欠員）。こどもや子育てに関する相談に応じ、それぞれの地区でこどもたちの見守りをしています。守秘義務がありますので、安心してご相談ください。



●松山第一民児協
高野 昌枝さん（左）
川野 忍さん（右）



●松山第二民児協
三上 史子さん（左）
渋谷 純子さん（右）



●松山第三民児協
木村 貴世さん（左）
小菅 英さん（右）



●唐子民児協
嶋野 奈津子さん（左）
村井 朝海さん（右）



●高坂民児協
横田 菜月さん（左）
稲垣 清子さん（右）



●野本民児協
杉浦 裕美さん（左）
寺田 和代さん（右）

（続き）それと祖母が昔やっていたということもあって、多少のことはわかっていたので、皆さんから勧められたというのが、民生委員を始めた経緯です。大岡民児協はもともと人数が少ない上に、今、主任児童委員2名が欠員になってしまい、6名しかいません。協力して一緒にやってもらえる方がいたらいいなと思っています。



●関根 孝子（せきね たかこ）さん

ー民生委員の活動の中で、やりがいを感じたことを教えてください。

関根さん 地域の方から相談を受けて、それを専門機関につないだことによって、その相談者の方が必要な福祉サービスを受けながら生活している様子を確認することができたときは「少し役に立ったのかな」という、うれしい気持ちがあります。

石川さん 民生委員になったときは令和3年だったので、2年間ぐらいはコロナのためにいろいろ自粛していて、それが通常に戻った場合にどんなことをしているのかちょっとわからなくて、悩んだりしました。その中でやりがいを感じたのは、いろいろな方から声を掛けていただいたり、ちょっとしたことで「ありがとう」なんて言っていただけることです。皆さんから助けていただいたということに、私はずいぶん感謝していますし、うれしく思うことです。昔から生まれ育った場所ですし、ある程度は顔見知りということもあるかと思うのですが、いろいろな場面で助けていただいています。

ー活動の中で気を付けていることはありますか。

関根さん 7年目になり、地域の方と親しくなっていますので、民生委員としての役割の範囲を超えないようにと心掛けています。自分で何かしてあげられることがあるのではないかと思います。そういう時、「民生委員は相談相手であり、支援をつなぐ役割である。」ということを忘れないようにしています。

石川さん 自分はあまり人と接するのが得意な方ではないかもしれませんが、なるべく明るく元気にとは思っています。詐欺が横行しているような時代なので、皆さん警戒もしていらっしゃいます。何度も行っているうちに、また来たのかと受け入れてもらえたり、一方で同じ家に行っても、息子さんやお嫁さんだったりすると、誰だかわからなくて怪しまれたりということもあります。今、SNSなどで、民生委員は必要ないとか、市役所や社協のサービスが充実していて、別に民生委員がいなくても自分でできるみたいな声を聞くので、どんな立場で行けばいいか難しいですね。やはり信頼してもらえないといけないなと思います。

ー最後に、これから力を入れていきたいことを教えてください。

関根さん 松葉町には、3つのサロン活動があります。民生委員が活動しているのは月1回、他の2つは月2回と月4回の活動をしています。コロナ禍の間、サロンも中止していましたが、中止している間に地域の方々が出かける場所がない、出かけていっても迎えてくれる仲間がいる場所、そういう交流ができる場所がなくなってしまいました。仲間と一緒に楽しめるサロン活動がいかに大事であるかということを再確認しましたので、そういう活動に力を入れていきたいなと思っています。

石川さん 私も、一生懸命何かしようとしている人たちが地元にもいて、例えばサロンを立ち上げたりとか、地元の人が動き始めているところには一生懸命協力したいし、表立ってというよりも、信頼してもらって一緒に交流を深めていきたいと思っています。

ーありがとうございました。



●石川 敏彦（いしかわ としひこ）さん